

別記第7号様式（第9条）



令和7年度 補助金等実績報告書

令和7年（2025年）10月22日

函館市長 大泉 潤 様

住所 函館市豊川町16-5
補助事業者等 氏名または団体名 株式会社アイケーフーズ
および代表者氏名 代表取締役 池田 勝博

（函館市海外向け展示商談会等出展補助金）

補助事業等の名称 北洋銀行食の大商談会インフォメーションバ
ザール inTokyo2025 出展事業

令和7年 5月22日函経食をもって補助金等の交付の決定を受けた上記の
補助事業等は、令和7年 9月24日完了したので、関係書類を添えて報告しま
す。

記

- 1 補助事業等着手日 令和7年 5月 9日
- 2 補助金等交付決定通知額 金 148,000 円
- 3 補 助 金 振 込 先

銀行名	支店名	口座種類	口座番号
口座名義	(カナ)		

別記第8号様式（第9条）

補助事業等の実績書

名 称	北洋銀行食の大商談会インフォメーションバザール inTokyo2025
開 催 期 日	令和7年8月27日～8月28日
開 催 場 所	池袋サンシャインシティ ワールドインポートマートビル
主催者，共催者および後援者等	株式会社北洋銀行
参 加 人 員	(※展示商談会等において商談を行った者の役職・氏名を記入) [REDACTED]
補助事業等の内容	弊社商品のカタログや試食を交えてバイヤーとの商談を行った。特に，北海道原料である点，輸出の賞味期限180日である点，他社ではあまり見られない点（シューラスク），といった点を強くアピールした。
補助事業等の実施による効果	北洋銀行食の大商談会インフォメーションバザール inTokyo2025 に出展し、多数のバイヤーに商品提案を行い，賞味期限 180 日という点や，味のバリエーションが豊富という点を特に評価していただいた。計 150 社程と名刺交換や商談を行うことができ，海外市場における自社製品の販路拡大につながったと考える。
旅 行 実 績	(※旅行者の旅費を申請した該当者1名の内容についてのみ記入) (※出発地～(経由地)～開催地～帰還地の行程の実績について記入すること) 8/26 函館発→羽田着 8/27～8/28 インフォメーションバザール inTokyo2025 に出展 (東京2泊3日) 8/29 羽田発→函館着
備 考	

- (注) 1. 実績書の内容は，詳細に記載すること。（別紙も可）
2. その他必要と認めた書類を添付すること。

別記第9号様式（第9条）

補助事業等の収支決算書

収入の部

項 目	本年度予算額	本年度決算額	増 減	内 訳
自己資金	158,000	162,150	3,250	
市補助金	148,000	134,000	△14,000	
合 計	306,000	296,150	△10,750	

支出の部

項 目	本年度予算額		本年度決算額		増 減		内 訳
		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業	
出展料	154,000	154,000	154,000	140,000	0	△14,000	
旅費	89,000	80,000	88,800	80,728	△200	722	
食品検査費	19,000	19,000	20,900	19,000	△1,900	0	
印刷費	40,000	40,000	32,450	29,500	△7,550	△10,500	
輸送費	4,000	4,000	0	0	△4,000	△4,000	
合 計	306,000	297,000	296,150	269,228	△13,650	△27,772	

収支差引額 0 円

- (注) 1. この様式は、補助金等の交付に係る実績報告をする場合に使用すること。
2. 金額の単位は、「円」とすること。